



# なぎさ

京急のまちマガジン

TOWN MAGAZINE NAGISA OF KEIKYU

June 2018 No.609

*Premium*

特集 馬堀海岸駅  
東京から1時間で行ける  
リゾート地へ



巻頭エッセイ  
la mer, la terre—海と大地と— こぐれひでこ  
ユミリーのおススメ 三浦の開運スポット  
沿線 Best Spot 2018



| 巻頭エッセイ |

## la mer, la terre

### — 海と大地と —

三浦半島で暮らし始めたのは4年前の暮れ。雪が積もった冬、強風が吹いた春、暑さに悶え<sup>もた</sup>た夏、何日も続く長雨にうんざりした秋。そんな日々を懐かしく微笑ましく、昔のこのようなに思い出すほどのときが過ぎた。

それまで海と無縁な場所で暮らしてきた私にとって、この地での生活は、日常生活と旅の1コマがないまぜになったような、面白い日々の連続である。

丘陵の中腹にあるわが家から見えるのは相模湾。穏やかな早朝には何隻もの漁船が、やんごとなき方が御用邸にご滞在中には巡視船艇が、休日には釣り人の船や白い帆をたてたヨットが見える。のどかな海、荒々しい海、青い海、オレンジ色の海、灰色の海。どんな瞬間でも海には表情がある。

三方を海に囲まれた半島なので、海産物が豊富であることは知っていたが、大地に育まれた農産物もまたこれほど魅力的だとは知らなかつ

# LA TERRE



イラスト・文  
こぐれひでこ

イラストレーター・エッセイスト／1947年埼玉県生まれ。東京学芸大学卒業後、パリに在住。著書に『小泉今日子—こぐれひでこ 往復書簡』（SSコミュニケーションズ）など。現在、WEBサイト「MYLOHAS」にて「こぐれひでこの『ごほん日記』」を連載中。

た。そしておおらかにうねる農作地の景観の美しさも知らなかった。私は週に一度、食材調達のため半島の南部を回るのだが、これがまるで、旅しているみたいで楽しい。

活きているタコを買って自分で茹でる。サザエを焼く。魚をおろす。農産物直売所では、珍しい西洋野菜や地方の伝統野菜を栽培販売している店舗がある。それらを煮る、焼く、揚げる、蒸す。調理法を考える。組み合わせを考える。食べ合わせを考える。ここは食材の天国である。

もうひとつの天国は空。雲ひとつない青い空にも荒れ模様の日のドラマチックな空にも心打たれるのだが、最も私をしびれさせるのは夕方の空。真つ黒な塊の不穏な雲、富士山の後光のようなオレンジ色の空。ピンクやグレーや紫が入り乱れる空。美しい。時々、これは夢じゃないか、と頬をつねりたくなる。

特集 馬堀海岸駅

東京から1時間で行けるリゾート地へ

# 緑に映える モバイルハウス〈住箱〉で 日がな一日海を眺めて

今年の夏は観音崎で。ラグジュアリーな  
キャンプスタイルが、今ひそかにブームです。

## 南

イタリアと気候が似ているといわれ  
る三浦半島。三方を海で囲まれ、  
都内に比べて夏は気温差があまり

なく過ごしやすい。避暑地として、また海  
水浴場として、多くの人が訪れるこの半島  
の最東端・観音崎京急ホテルに、昨年夏、  
新しいアウトドアの形が誕生した。



Welcome!

デザインを手がけたのは、世界的に有名な建築家の隈研吾氏。アウトドアブランドとして名高いスノーピーク初の常設グランピング場だ。木箱のような部屋に足を踏み入れると、高さを変えて設えた大きな窓が額縁のように、東京湾の景色が飛び込んでくる。

グランピングとは、グラマラス(glamorous)×キャンピング(camping)をかけた合わせた造語のこと。欧米セレブの間では定着しているリゾートスタイルのキャンプで、食事や寝室、浴室が完備され、手ぶらで優雅に大自然を満喫できる。キャンプはテントなどの装備をそろえるのが億劫だし、寝床が蒸し暑かったり虫が入ってきたりするのは不快……。そんな苦手意識でアウトドアに無縁だった人でも、気軽に宿泊できるのが魅力だ。

モノや情報であふれている現代社会では、自然と向き合い、自分の心に耳を傾ける場所や時間は限られている。都心から電車に乗って1時間ほどで行くことができる(往箱)は、週末プチ旅行がおススメ。ワインを飲みながら海を眺めたり、ウッドデッキの椅子に腰掛けて、読みかけのままにしていた本を読んだり。ミニマムな空間だからこそ、シンプルに過ごす大切さを思い出せるかも。





家具はソファとベッドのみのシンプルなレイアウト。千利休の茶室のように、余計な造りを極力抑えたコンパクトな空間だからこそ、過ごし方次第でどんな空間にも変幻自在だ。

## GLAMPING STYLE 2018

目の前に広がる空と海のBlue  
自然の流れの中で原点に戻る

普段ゆっくり話せないから。大切な人と、週末旅に出かけよう。時を忘れて過ごせる、二人きりの特別な場所へ。

### す

すがすがしい朝、早めの起床。ウッドデッキに出て、用意されたホットサンドを食べる。目の前ではカラフルな

貨物船たちが、空と海の青に色をつけていく。

昨晩は、BBQで三浦産グルメに舌鼓。地

平線に沈む夕日を見届けたあと、焚火の前で

語り尽くしたからちよっと寝不足。でも、波

音をBGMに堪能したトリートメントで、肌

の調子は快調だ。今日は、レンタサイクルで

美術館や灯台巡りをする予定。そのあとは、

そうだなあ、もう一度露天風呂にでも入ろう

か。例えば、(へ住箱)で過ごすのはこんな一日。

観音崎京急ホテルリゾート&スパ・SPD

SSOが併設しているので、ホテルのレストラン

東京から1時間で行ける  
リゾート地へ



3	1
4	2

1. 大自然に包み込まれる静かな夜。2. 居室には、スノーピークオリジナルのダウンやマグカップが備えてあり、アウトドア気分を高めてくれる。3. 食事は、ホテルのシェフが三浦の食材を使って腕を振るう。自分たちで作れるのもアウトドアBBQの醍醐味。4. 居室に置いてある海図や町の散策マップ。



世界中からやってくる  
貸物船は迫力満点!



## snow peak glamping 京急観音崎



☎ 046-841-2525(グランピング受付)  
 ④ 横須賀市走水2/「馬堀海岸」駅から徒歩10分  
 無料シャトルバスあり ⑤ 2名1室(1泊2食付き) 50,000円~他  
 ※詳細は<http://www.kannon-kqh.co.jp/lp/glamping/> をご確認ください

各部屋にあるアウトドアの必需品ともいえる双眼鏡。海を見ても空を見ても、日頃見ない景色に出合える。



ンで優雅な朝食をとるのもよし、開放的な眺望露天風呂に何度入ってもよし。ウッドデッキで行う女性限定のバリ式アロマトリートメントは、広大な景色まで独り占めした気分。たまには気の向くままにのんびりプランも楽しいかも。ただそこに存在し、何もかもを受け止めてくれるような、空と海の光の中で。



A

# KANNONZAKI ROAD

太陽と、海と、風と。  
自転車で巡る、心地よい景色。

風光明媚な場所として知られる観音崎。海や緑が広がる開放的な風景は、インスタ映えするのはもちろんのこと、実は、女子力アップのおススメスポットもちりりほりり。周辺対策にはレンタサイクルが便利。

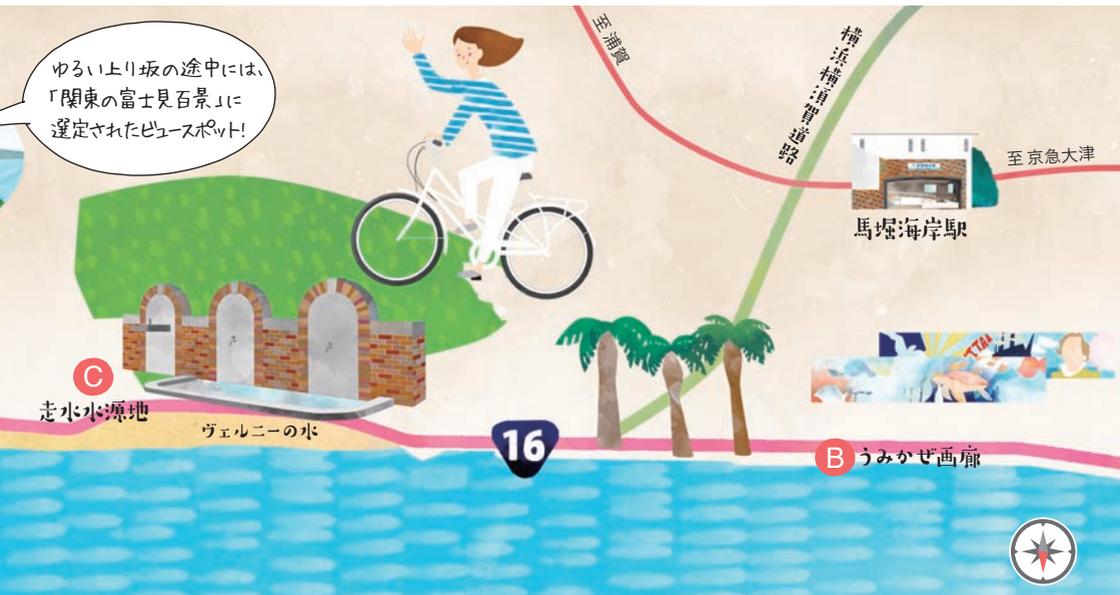


## 電動アシストレンタサイクル

### HELLO CYCLING

#### 観音崎京急ホテルステーション

☎ 044-385-9048 Ⓜ 60円/15分～  
一日最大1,000円 ※グランピング施設  
に宿泊のお客さまには、一日500円にて  
別の自転車を用意しています



ゆるい上り坂の途中には、「関東の富士見百景」に選定されたビュースポット!

C 走水水源地

ヴェルニーの水

16

B うみかぜ画廊

至京急大津

馬塚海岸駅



## 知る人ぞ知る、恋愛成就のパワースポット

日本武尊と弟橘媛命(おとたちばなひめのみこと)夫婦を祭る。嵐に見舞われた夫を救うため、身投げして波風を鎮めたという弟橘媛命。その献身的な愛にちなんで、女子力アップと開運のご利益があるという。

走水神社 [Aから🚲で約5分]

☎ 046-844-4122 Ⓜ 横須賀市走水 2-12-5

🍷セがなくて  
飲みやすい!



B

## リゾート気分が味わえる歩道

海沿いのフェニックス並木に南国気分満点。晴れの日には富士山が見えることも。歩道の一部には絵画が並ぶ。

うみかぜ画廊 [Aから🚲で約13分]

Ⓜ 横須賀市馬塚海岸 2~4丁目  
※海側の遊歩道は自転車で行けません

## 名水が湧く横須賀水道発祥の地

ミネラル分を豊富に含む良質な「ヴェルニーの水」。国内では珍しい中硬水で、140年以上にわたり湧き続ける。

走水水源地 [Aから🚲で約10分]

Ⓜ 横須賀市走水 1-2-1

C



東京から1時間で行ける  
リゾート地へ

F



### 東京湾と観音崎公園の緑に囲まれて 自然とアートが調和した絶景美術館

三浦半島にゆかりのある作家や日本近現代美術などの作品を所蔵。建物のコンセプトは「環境全体が美術館」。地形と一体となるように設計され、屋上広場から東京湾の浦賀水道を眺めると水平線とつながっているよう。吹き抜けの天井や丸窓からの自然光が気持ちいい。

横須賀美術館 [Aから↑で3分]

☎ 046-845-1211 ㊦ 横須賀市鴨居4-1 ㊨ 10:00~18:00 ㊩ 第1月曜日(祝日の場合は開館) ㊪ 一般310円、高校生・大学生・65歳以上の方210円 ※企画展の料金は別、詳細はHP(<http://www.yokosuka-moa.jp/>)へ



Image Map

E

### 映画のロケ地にもなった名灯台 登った先に広がるパノラマは圧巻

1869年に点灯して以来、東京湾の入り口を照らす日本初の洋式灯台。フランス人技師のフランソワ・レオンス・ヴェルニーが建設した。観音崎公園内にあり、現在の白色八角形の中型灯台は3代目。全国でも珍しい登れる灯台で、展望台からは房総半島が見渡せる。1998年、日本の灯台50選に選ばれた。

観音崎灯台 [Aから🚲&👤で約20分]

☎ 046-841-0311 ㊦ 横須賀市鴨居4-1185-2 ㊨ 9:00~16:30(10~4月は16:00まで) ㊩ 不定休 ㊪ 参観寄付金) 大人200円、保護者同伴の小学生以下無料



D



すてきな緑があります  
よりに……



直居 由美里 Yumily Naoi

風水建築デザイナー、由美里風水塾塾長。風水を環境学として捉え、風水・気学・家相学などを30年以上にわたり研究し、独自のユミリー風水を確立。芸能人や各界のセレブにもファン多数。2012年、由美里風水塾を開校。

# ユミリーのおススメ 三浦の開運スポット

私が三浦に住んで、10年目になりました。冬もお花が咲いて、いるわが家の庭。温暖な三浦の環境は本当に過ごしやすいです。

風水の環境学を提唱する私は、環境をとっても大切に考えています。東京から三浦半島は南の方角。風水、南というのは「発展」や「気」情熱「勝負」



「発展」や「気」情熱「勝負」  
完全に前向きな現象が起きてくるという方角です。私はそれを体験すべく、東京から京急沿線の南に移動して、三浦に住むことにしたので、10年経って、その通り！とても幸せな生活を送れていることを日々感謝しながら過ごしています。

今回は皆さんに、とっておきの三浦の開運スポットをご紹介します。ぜひ、訪れてみてください。

三崎口駅バス停の2番のりばから出発の  
次諸磯行きのバスで終点まで約22分。

次諸磯バス停待合室は、ノスタルジックな映画に出てくるような風景。辺りの潮の香りに心がホッとになり、忘れていた優しい気持ちになる。



ユミリーのおススメ!



米密にいつも地元のお土産として持っている「小椋姫焼酎」

「小椋姫伝説」  
小椋姫とは、三浦一族に嫁いだ最後の姫といわれている人物。戦火の中で夫を亡くしたのち、日々祈りをささげる姿が女性の心がみえたため、恋愛成就のパワーを授かること。



神社近くの「寝邊酒店」。店主は40年以上、小椋姫の研究を続けている。店内のティールームではそのお話も聞ける。



バス停からほど近い場所にある「諸磯神明社」。社の左奥には、八幡神社の社へ「小椋姫神社」ともいわれている。いつもお花がきれいに祭られている。

おとなりの天神町のバス停が豪雨でも、諸磯地区のアスファルトは濡れた様子もなく快晴だったりと、不思議な現象がたくさん！

# トレンドから定番まで 沿線 Best Spot 2018

個性派ぞろいの京急沿線の各エリアから、  
いま注目の“旬”なスポットをご紹介します。

# Sunset



アウトドア | 三浦

左/焚火カフェは、三浦半島の隠れ家的なビーチを選び、夕刻2時間だけオープンする。中・右/寒川さんの焚火のモットーが「地産地燃」。その場にある流木を使って火おこし。ホットサンドは、焙煎したてのコーヒーと一緒に。焼きリンゴや焼きマシュマロのデザートも格別。

「自分が止まると、  
地球が動いているのを感じます」

寒川 一 さんがわはじめ

UPI OUTDOOR PRODUCTS アドバイザー。三浦半島を拠点に、焚火カフェ、バックカントリーツアー、防災キャンプなど、アウトドアの入り口となる多彩なプログラムを提案。

(FB)<https://m.facebook.com/3knottakibicafe/>  
予約制: san@ozzio.jp



三浦半島の西側に突如現れる完全予約制の焚火カフェ。アウトドアには静と動があるが、焚火カフェはまさに静の代表格だ。主宰者であるアウトドアライフアドバイザーの寒川一さんは、「生きるチカラを養うために必要なサボり精神は、アウトドアを通して学ぶ」がモットー。「三浦半島はサボるのに最適な環境。西側は夕日が美しく、相模湾越しに富士山が見える日も。焚火は人と自然を近づける最高のツールです」。焚火越しの夕日に非日常気分。



「色や形がかわいくておいしい  
モテる野菜をつくりたい」

Vegetables

### 生産者がおしえる 一言レシポ

新鮮な野菜はやっぱり生で食べるのが最高。サラダや浅漬けにしてもおいしいです。



紅くるり



上/スーパーではあまり見かけない野菜ばかり。自社でも減農薬の野菜づくりに取り組んでいる。左/スムージー人気に合わせて、ケール栽培にも力を入れている。右/自社の畑ではレタスだけで5〜6種類栽培。ブラックレタスの栽培は日本ではここだけ。

### 八百辰

東京や神奈川を中心に、全国約500カ所のホテルやレストランに新鮮な野菜を配送。三浦では、「城ヶ島京急ホテル」などで味わえる。

☎046-882-1870 三浦市三崎町六合322-3  
※小売りは対応していません



一年を通して気候が温暖なため、三毛作で野菜がつくれる三浦。この豊かな土壌で育った朝取れの野菜をホテルやレストランに届けているのが「八百辰」だ。もともと町の八百屋さんだったが、「野菜を最高の状態で使ってもらいたい」という思いからプロ向けに転向。契約農園も含め年間約300種類の野菜を露地栽培し、そのほとんどが市場に流通しない珍しい野菜だという。畑に視察に来たシエフが未知の野菜に感動し、お店の名物メニューとなるレシポを思いつくこともある。

海の幸 | 城ヶ島

「  
城ヶ島のサザエはグルメ。  
だからうまいんだよ」



# Seafood

上/城ヶ島ブランドのサザエ。サザエ印のブランドシールを使ったオリジナルグッズも近日販売予定。左/城ヶ島は三浦半島の南端に浮かぶ周囲約4kmの島。人口は約500人。右/サザエの刺身500円〜。いけすから取り出してすぐさばくので、鮮度が抜群。



## 生産者がおしえる一言レシポ

魚はブツ切り、サザエは殻ごと煮るのが城ヶ島流。ワカメやネギもあれば入れて！



漁師のみそ汁

## 城ヶ島漁協直販所

ワカメなどの乾物やサザエ入り塩飴490円などがおみやげに人気。食堂では、刺身定食や海鮮丼などが味わえる。

☎046-882-2160 📍三浦市三崎町城ヶ島 500-28 🕒8:00~16:00 📅不定休



魚 介類の宝庫といえ、城ヶ島。天然の磯根のため海藻類に恵まれ、それをエサに魚や貝が集まってくる。城ヶ島サザエが大ぶりなのも海藻をたっぷり食べているから。市場でも高く評価されている。「城ヶ島漁協直販所」では、このサザエをはじめ、アワビや伊勢エビなど、城ヶ島ブランドの魚介を販売。いけすの新鮮な魚介を、その場で調理してもらえるのも醍醐味だ。夏はアジやイサキ、タコなどが旬。刺身や焼き魚など、好きな食べ方で召し上がれ。



純喫茶 | 蒲田



左/裏メニューのプリンアラモード 750円。メロン形の器にフルーツとアイス、生クリームを隙間なく盛り付けた豪華スイーツ。主役のプリンの中に。上/赤が基調のモダンな店内。レトロな椅子は創業当時のまま。下/チェリー風焼チーズカレー 800円(フルーツ、ドリンク付き)。3種のチーズと半熟卵、スパイシーなカレーがマッチ。

「  
いろんな笑顔に会いたいから  
二人でのんびり続けていきます  
」

## カフェ&バー チェリー

蒲田東口商店街にある喫茶店。創業当時から人気のカレーライスアレンジした焼チーズカレーが看板メニュー。

☎03-3735-3521 📍大田区蒲田5-19-8 🕒9:00~22:00(LO21:00)  
📅休 日曜日



夫妻の優しい接客にも心が和む。  
の人氣メニューは変わらぬまま。  
スやナポリタンなど、創業から  
方で常連客を思い、カレーライ  
たかしら」とほほえむ奥さま。一  
れでまたトレンドスポットになっ  
たかしら」とほほえむ奥さま。一  
れでまたトレンドスポットになっ  
たかしら」とほほえむ奥さま。一

蒲

田に映画館が20軒もあり、喫茶店がトレンド



右 / 土・日・祝日のモーニングメニューより、ガーデンサラダプレート 850 円、スーパーフルーツ アサイーボウル 700 円、グッドモーニングバーガープレート 950 円。上 / 100 席を備えた広い店内。緑豊かなテラスでは BBQ もできる。下 / 併設の「10 OVER 9 RUN CUBE」。ビジター利用は、シャワー、ロッカー、レンタルバスオトル付きで 1 回 700 円。



Cafe & Run

カフェ | 品川

「 走った後に栄養をチャージ。  
カフェの新しいカタチです 」

## GOOD MORNING CAFE 品川シーズンテラス

オフィスビルが立ち並ぶ品川駅港南口にある。

☎ 03-5715-3515 ㊦ 港区港南1-2-70 品川シーズンテラス 2F ㊤ 11:00 ~LO22:30、土曜日 8:00 ~、日・祝日 8:00 ~LO 21:30 ㊤ 施設に準ずる



レ インポーブリッジランや運河沿いのランニングコースが人気の品川にある「GOOD MORNING CAFE」<sup>1)</sup>、ランニングサポート施設「RUN CUBE」を併設した全国でも珍しいカフェ。ランナーの利用者も多いことから、野菜をたっぷり使ったヘルシーメニューから、体づくりに欠かせない魚や肉を使った料理まで、バランスよく取りそろえる。土・日・祝日は朝 8 時からのモーニングや、15 時まで利用できるランチもあり、週末ランナーもしっかりサポート。

er



自身のカルテット「ジェソン・アンドレス・カルテット」のデビューアルバム『The Jason Andres Quartet-Under Your Feet-』。すべてオリジナル曲で、サックスの音色を存分に楽しめる編成だ。

## Saxophone play

N

Y出身のジェーソンさんが、横浜に住み始めたのは2005年頃のこと。ジャズが盛んな地に根を張り、通訳・翻訳業をこなしながら、サクソ奏者として活躍している。

「10年ほど前、自宅付近のジャズライブハウスで演奏をしたんです。以来、横浜を軸に付き合いが広がっていき、いろいろなお店に呼んでいただけて演奏するようになりました」

本日は、横浜にあるジェーソンさんなじみのジャズライブハウス「A.B.SMILE」へ。演者と客席の距離が近い、音にこだわった空間だ。「サクソの音は人間の声に近い」と語る通り、自然と耳になじむ心地よい音色を聴かせてくれた。

日本人女性と結婚し、7歳の息子、5歳の娘とともに暮らすジェーソンさん。休日には、時々家族で三浦半島へ出かける。大好きな海に気軽に足を運べるのがうれしいという。のどかな風景が好きで、京急沿線エリアの雰囲気



## Urban life | 横浜

「横浜はジャズが盛んな街。  
音楽で人間関係が広がりました」

サクソ奏者 ジェーソン・アンドレス

は気持ちが悪く着くのだそう。

「大田区の町工場が並ぶ辺りを散歩するのも好きですね。それから平和島の骨董市には、妻とよく行きます。革小物や家具を作るのが趣味なので、アンティーク家具を見てデザイン参考にします」

仕事とライブの両面で、この地域での暮らしを満喫している。

「横浜は住みやすい街です。何より、緑が多くて気持ちがいい！ 東京から電車に乗って帰ってくると、空気が澄んでいくのを感じます。夜景が美しいのも魅力的。夜景の見える場所で演奏できるのは、僕の仕事の特権ですね」

昨年にはCDアルバムもリリースし、さらに活動の幅を広げているジェーソンさん。横浜のジャズライブハウスでジェーソンさんが奏でるサクソの音色に耳を傾け、ムーディーな夜を堪能したい。

上/ジェーソンさん手作りの革製バッグと宝石箱は、精巧かつ温かみのある仕上がり。奥さまへのプレゼントだそう。中/横浜の街を散策するジェーソンさん。飲食店の並びに、昭和8年創業の「ジャズ喫茶ちぐさ」が。現存する最古のジャズ喫茶だ。下/戸部駅からすぐのところにある「ワンダフルデイカフェ」へ。店内に設置されたフォルクスワーゲンバスの中で、好物のフォンダンショコラを味わう。

Live in nature | 返子

「古くからあるものと新しい息吹が  
混在する街で、自分らしい作品を」



フラワーデコレーター

土屋 真紀

新潟県生まれ。生け花の先生である祖母と料理店を営む両親のもとで育ち、デコレートに目覚める。調理師を経て、ヘッドドレスブランド「Luck」設立。現在、ウエディング広告、ワークショップなどで活躍中。1児の母。



# Flower decorato

**新**

逗子駅から徒歩約10分。「なぎさ通り」を少し奥に入ったところに、フラワーデコレーター・土屋真紀さんのアトリエがある。土屋さんが手掛けたヘッドドレスの作品や、その材料となるアーティフィシャルフラワーで彩られた空間は、まるでイングリッシュガーデン。「花と貝って相性がいいんですよ。このカスミノウは、海のあぶく」と話す土屋さんが手にしているのは、マーマードドレスにコーディネートした作品だ。

「初めてヘッドドレスをつくったのは、姉の結婚式でした。花冠をプレゼントしようとしたんですがイメージしたものが見つからず、それなら自分でつくろうと」。当日、結婚式のヘアメイクさんが、土屋さんがつくった花冠を見て「これをあなたの仕事にしなさい」と助言したそう。以来、クチコミを中心にオーダーを受けるようになり、8年間で1000以上のウエディング用ヘッドドレスをつくってきた。依頼主には、仕事や好きな洋服などからヒアリングする。「映画のワンシーンでもいいんです。その方の好きなものやイメージをヘッドドレスに落とし込んでいくのが私の仕事。中には、お気に入りの椅子の写真を持ってこられた方もいらっしゃる



右/アトリエ近くの「& gigi」のホットドッグは、かみ応えのある豆乳パンとソーセージが相性抜群。中/古本屋「とら堂」では、本だけではなく、店主木村さんのおしゃべりも楽しい。左/「逗子クリエイターズ」のイベントで出会った中国五月さんは精進料理の先生。親子ほど年が離れた友人だ。



ました」。土屋さんがつくり上げるストーリー性のあるヘッドドレスをもとに、ドレスやヘアメイクが決まっていなくてもある。もともと、中目黒を拠点に活動の幅を広げていた土屋さんだが、2014年にアトリエを逗子に移転。逗子は、古いものや自然を大切にしたいと思ってきた土屋さんが、自分らしくいられる場所だ。「ここは時間の流れがゆっくりだから、心に余裕が生まれます。都内では毎日が目まぐるしくて。これまでは、物が壊れたらすぐに新しい物を買っていたんですが、今は直して、もっと長く使おうと思えるんです」。アトリエに出勤する前に逗子海岸で本を読み、その道すがらに出会うクリエイター仲間や、行きつけの店のオーナーとの会話でエネルギーをチャージする日々。ここでの出会いが土屋さんの五感を刺激し、新しい作品のストーリーをつくっていく。



## 目印は船のロゴマーク 浦賀の歴史を継承するバッグ

Station/浦賀
Shop/三浦屋
Item/2wayお散歩バッグ(15,000円~)

1835年、足袋やはんてんの製造からはじまり、現在は船舶用布製品を手がける三浦屋。お手製の綿帆布製バッグは、赤、青、黄のカラフルなラインナップで心躍る。『お散歩バッグ』はリュックにもなる2way仕様。使うほどになじんでくる素材に、愛着もひとしお。カスタマイズも可能。

☎046-841-5401 住 横須賀市東浦賀1-11-15 ☎9:00~18:00  
休 日・祝日 (URL) <http://www.miuraya3.com/>

## 沿線の贈り物名鑑



### 石原裕次郎も愛した 逗子の“ソウルスイーツ”

Station/新逗子
Shop/珠屋洋菓子店
Item/ピーチロール(356円/1カット、2,462円/1本)

誕生日やお正月などのハレの日は、珠屋のケーキでお祝いするのが逗子スタイル。とりわけ人気なのは、ジューシーなピーチと生クリームをふわふわのスポンジでくるんだ石原家御用達の『ピーチロール』。発売以来70年近く、その時代の最高ランクの生クリームを使うこだわりが受け継がれている。

☎046-871-2242 住 逗子市逗子1-5-8 ☎10:00~19:00 休 第3月曜日 (URL) <http://www.tamaya1950.com/>





## ちょっと贅沢な日常づかいに “蒲田モダン”が息づくぐい呑み

Station/京急蒲田

Shop/手仕事ショップ・フォレスト

Item/蒲田モダンGUINOMI (各 9,720円)

「松竹キネマ蒲田撮影所」をはじめ町工場が次々と登場した大正から昭和初期、蒲田は流行の発信地だった。「蒲田切子」は、グラス専門店「グラスフォレスト」のオリジナルブランドで、当時のロマンを映す伝統工芸品。渦紋、水鏡、風波の意匠が、テーブルに涼やかな彩りを添えてくれる。

☎03-5748-7321 📍大田区久が原 3-34-13 ※京急蒲田駅から徒歩または京急バスで東急池上線蒲田駅乗り換え、久が原駅下車徒歩約3分  
🕒11:00~18:00 🗓️土・日・祝日不定休 (URL) <http://www.glassforest.co.jp/>

京急沿線にある老舗の名品やこだわり素材を使った逸品から、  
大切な人に贈りたくなるモノをピックアップ。

## 海の幸との相性抜群。三浦ダイコンの みずみずしい甘みとほろ苦いコクの酒

Station/津久井浜

Shop/西崎商店

Item/だいこん焼酎 三浦 (1,404円/箱入り)

地元の飲食店有志からなる「みうら江戸前倶楽部」が発案した本格焼酎。種まきから収穫まで、彼らが手塩にかけて育てた大根を発酵させ蒸留している。背景にあるのは、100年以上の歴史を持つ、三浦ブランドの代表格「三浦ダイコン」の継承。大根に含まれる消化酵素が胃腸に優しい。

☎046-888-0017 📍三浦市南下浦町上宮田519 🕒9:00~19:30  
(土・日・祝日は19:00まで) 🗓️木曜日 (URL) <https://www.rakuten.co.jp/nishizaki/>

※その他、三浦市、横須賀市の酒店でも購入可





■ 京急電鉄

オール京急感謝祭



京急感謝祭第4弾となる「オール京急感謝祭」では、「京急グループから感謝の気持ちを！」を合い言葉に、京急グループ各社でご利用いただけるクーポン120枚とちよっとをご用意！お得なクーポンブックとして、京急線各駅などで配布いたします。また、「一日こども駅長」や「工場見学ツアー」など、スペシャルな賞品が390名さまに当たる「サンクスプレゼントキャンペーン」は、特設サイトからご応募いただけます。さらに、「ノルエコ」推進のためのチャリティー商品として、グリーン「ノルエコけいぎゅん」ぬいぐるみを数量限定で販売いたします。詳しくは京急HP、またはポスター、クーポンブックをご覧ください。※チャリティー商品の売上金は全額、横浜市の環境保全活動に寄付します

■開催期間/6月1日(金)～6月30日(土) ■詳細/京急HP(<http://www.keikyu.co.jp/>) ■お問い合わせ/03-5275-5912 (オール京急感謝祭事務局/平日 10:00～17:00)

■ 京急電鉄

創立120周年記念 京急電鉄ナイター開催

京急創立120周年を記念して、7月22日(日)に「横浜 DeNA ベイスターズ vs 阪神タイガース」ナイター戦を京急電鉄ナイターとして開催。抽選で計60組120名さまをご招待いたします。詳しくは6月11日(月)より京急HPをご覧ください。



■募集期間/6月11日(月)～6月30日(土) ■詳細/京急HP(6月11日(月)より特設ページ開設予定) ■お問い合わせ/03-5789-8686 (京急ご案内センター)

■ 京急百貨店

2018 夏の贈り物・お中元ギフト

三浦市の新鮮な農産物や横浜市の銘菓などをご紹介した『京急沿線のにぎわいギフト』や、神奈川の人気商品を組合せ厳選した『神奈川ものがたり』など、地元「かながわグルメ」をご用意しました。大切な方へ、ご自分へのご褒美に。



■ギフトセンター/6月7日(木)～7月24日(火)17:00まで ■会場/7階停車場 ■オンラインショップ吉日屋/7月31日(火)17:00まで ■お問い合わせ/045-848-1111(代表 10:00～20:00)

🎁 PRESENT

- Ⓐ 観音崎京急ホテル ペア宿泊券 2組4名さま
- Ⓑ みさきまぐろきつぷペアチケット 4組8名さま
- Ⓒ なぎさ 京急創立 120周年記念特別号「未来へ広げる、この沿線の物語」(小説) 30名さま

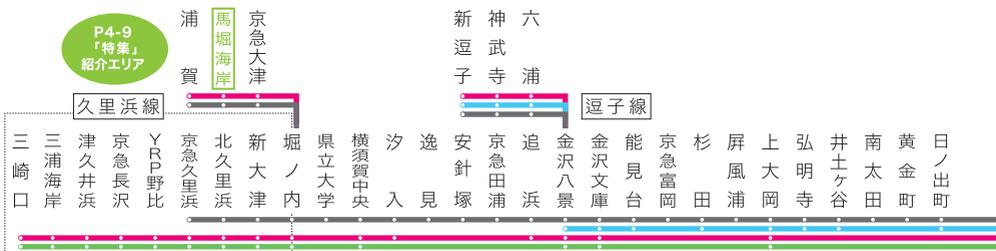
はがきに ①郵便番号・住所・電話番号、②氏名・年齢、③本誌の入手場所、④今号で面白かった記事、⑤本誌デザイン・内容についてのご感想、⑥A⑦B⑧いずれかのご希望の賞品、をご記入のうえ、ご応募ください。※ご応募いただいた方の個人情報、はアンケートの集計および賞品の発送以外の目的で使用することはありません。

締め切り **6月18日(月) 必着**

※当選者の発表は、賞品の発送をもつて代えさせていただきます。

宛先/〒108-0074 港区高輪 3-25-23 京急第2ビル 3F ㈱京急アドエンタープライズ 「なぎさ」609号 プレゼント係

次号は2018年8月1日(水)発行予定です



発刊によせて

今年120周年を迎えた京急電鉄。6月特大号は、京急沿線で過ごすワンランクアップのライフスタイルをご提案させていただきます。空の玄関口・羽田、躍動的な品川、歴史深い横浜や横須賀、自然豊かな三浦と、暮らしを楽しむ魅力的なスポットがたくさんある京急沿線。赤い電車に乗って、自分らしい過ごし方を見つけてみませんか？

# その生き方のそばに、京急

LIVE THE LIFE YOU LOVE.

おかげさまで120周年  
歴史と共に創られる、京急沿線の日常。

Life along Keikyu vol.5

## まだ知らない東京に会いに。

新しい発見をくれる街  
東京は今日も変わり続ける

来るたびに変化がある。それが東京という街だ。同じ姿のまま立ち止まることを、この都市は知らない。できたばかりのビル、前にはなかった店、まだ知らない楽しみが次々と生まれる。そのエネルギーに引き寄せられ、世界中から人々がやってくる。

休日、赤い電車に乗って、そんな東京を感じに出かけた。いつもの駅から、そのまま都会の真ん中へ。入であふれた通りを行けば、街は今日も2人に新しい発見をくれる。

京急は都心乗り入れ50周年  
都市とともに新たな出発へ

京急が東京の都心に乗り入れるようになって、今年で50年になる。羽田空港や、横浜・三浦半島からの電車が、日本の女関として発展を続ける品川を経て、さらに銀座、日本橋、浅草へ。成長する都市の鼓動も乗せて、京急は次の時代へ進もうとしている。

「あ、こも最近できたんだ」「この街は、いろいろとここが新しい。」「何かが始まるって、いいよね」そしてこの街では、毎日誰かの出発がある。

かけがえのない一日を重ね、  
120周年、そして未来へ。

これからもたくさんの笑顔に乗せて。



京急線の時刻や運賃など京急に関するお問い合わせは  
京急ご案内センター (平日9:00~19:00 土日祝日9:00~17:00)

※営業時間は変更になる場合がございます。

03-5789-8686 / 045-441-0999

京急ホームページ [www.keikyu.co.jp](http://www.keikyu.co.jp)



KEIKYU  
京 急 電 鉄